

2021年9月1日

関東天然瓦斯開発株式会社

株式会社KNGファームの設立と植物工場事業への参入について

当社は、植物工場事業を行う「株式会社KNGファーム」を設立し、植物工場事業へ参入いたします。

株式会社KNGファームは、当社で長年研究を続けてきました「かん水フルボ酸」※を活用し、福井県小浜市にある完全閉鎖型植物工場でレタス等の葉物野菜を栽培し、主に業務用に販売いたします。

完全閉鎖型植物工場は、天候不順等に左右されず安定した生産が可能のため、SDGsの課題の一つである食の安定確保を解決できる取り組みとして注目されています。また、農薬を使用せず、衛生的に野菜を栽培できますので、食の安全、安心にも繋がる取り組みです。

当社は、同社を通じてSDGsの食の安定確保に取り組むとともにかん水フルボ酸の拡販を目指します。

株式会社KNGファームの概要

会社名	株式会社KNGファーム
設立日	2021年8月5日
資本金	20百万円
代表者	取締役社長 高橋 尚美
本社	千葉県茂原市
工場	福井県小浜市
株主	関東天然瓦斯開発株式会社 100%
事業内容	植物工場野菜の生産、販売

以上

※かん水フルボ酸について

当社が生産する天然ガスは、水溶性天然ガスであるため、採取時には塩分を多く含んだ地下水とともに産出されます。この地下水をかん水といい、当社はかん水からヨウ素を生産しています。そして、かん水はヨウ素成分以外にもいくつかの有用な成分を含有しており、その一つが「かん水フルボ酸」です。

「かん水フルボ酸」は、植物の生長促進作用を持ち、現在、肥料等への添加物として採用されています。当社が開発した「かん水フルボ酸」は、従来のフルボ酸とは構造が違い、品質が安定しているのが特徴です。